

2021年度寄附（企業版ふるさと納税）による青森県のまち・ひと・しごと創生の主な取組

< 災害や危機に強い人づくり、地域づくりに係る取組 >

■ 東日本大震災をはじめ過去の災害からの教訓を踏まえ、防災対策の更なる充実強化を図り、「命と暮らしを守る青森県」の実現に向けた取組を行いました。

【青森県災害医療コーディネーター研修の実施】

大規模災害発生時に、被災地における医療ニーズの把握、医療チームの派遣調整等のコーディネーター機能が発揮できるよう、本県の災害医療コーディネーター及び災害時小児周産期リエゾンを対象としたより専門的かつ実践的な研修を行いました。（24名受講）

【流域防災研修会、地域防災活動ネットワーク研修会の実施】

洪水浸水等の災害の発生が想定される岩木川流域の住民を対象に、自主防災組織の設立を重点的に働きかけたほか、地域防災を担う指導者向け研修会を開催しました。



【消防団を中核とした地域防災力の向上】

消防団員確保に向けた活動事例集や小・中学生向けパンフレットを作成するとともに、消防団のあり方についての勉強会を開催しました。

【2022年度の取組】

引き続き、災害医療コーディネーター等の資質向上を図る研修等を実施するほか、若者や女性の消防団員確保に向けた活動事例集の作成等や、男女双方の視点を取り入れた防災対策を実践できる防災リーダーの育成に取り組みます。

< 持続可能な青森県をめざすSDGs推進事業 >

■ 県内ではまだ認知度が十分ではないSDGsについて、企業、団体、生徒・学生、行政等の理解促進と実践に向けた働きかけを行いました。

【新聞記事から君が考える青森県のSDGsを見つけてみよう！青森県のSDGs！】

県内の高校生・大学生等を対象に、地元3紙の新聞記事を基にした「これが青森県のSDGsにつながる」という構想案を募集したところ、44チーム・のべ142名の方からご応募いただきました。



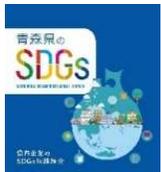
【青森県SDGsフォーラム2021】

上記のうち、特徴的な構想案として選ばれた4つの提案の発表の後、発表者の高校生・大学生とクイズプレイヤー伊沢拓司氏によるトークセッションを行いました。（オンライン含め約200名参加）



【県内企業の取組事例集】

青森県内において、環境・教育・経済・まちづくりなどの様々な分野でSDGsに積極的に取り組んでいる企業・団体等を紹介する冊子を作成しました。



【2022年度の取組】

引き続き、青森県内におけるSDGsの認知度向上と取組拡大に向けて、官民連携による実証事業等を行います。

また、既にSDGsに取り組んでいる企業・団体等を「見える化」するため、「青森県SDGs取組宣言登録制度」を創設します。

< 「北海道・北東北の縄文遺跡群」世界遺産登録プロジェクト事業 >

■ 2021年7月に世界文化遺産登録が決定した「北海道・北東北の縄文遺跡群」の認知度向上に向け、様々な媒体を活用したPR活動などを実施しました。



【大型ビジョンを活用した「青森の縄文遺跡群」のPR】

「青森の縄文遺跡群」の更なる認知度向上を図り、遺跡への来訪を促進するため、東京都新宿区の大型ビジョンで登録決定を記念する映像を放映し、首都圏の人々を中心に広くPRしました。

【期間】令和3年8月3日～9日 【回数】計196回

【縄文遺跡群周遊マップ「JOMON MAP」の改訂・送付】

各遺跡への来訪や周遊を促進するため、北海道・北東北の広域にわたる縄文遺跡群の地図や概要、ガイダンス施設等を紹介する周遊マップ「JOMON MAP」を改訂し、関係自治体、観光案内所、首都圏博物館・美術館に送付しました。



【2022年度の取組】

世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」を次世代へ継承するため、価値を伝達し保護意識を高める普及啓発を行うとともに、多様な媒体を活用したプロモーションを実施し、認知度向上や遺跡への来訪・周遊促進に取り組みます。

< 県民みんなが考える「いいね青森」推進事業 >

■ 若者の県内定着・還流に向け、青森の価値・魅力を発信し、「青森は良い方向に変わってきている」ことへの理解を広げる取組を行いました。

【青森の魅力を伝える学生向けワークショップ】

学生や保護者に対するインタビューなどのリサーチ活動のほか、県内で働く社会人との対話を通じて青森の魅力を伝える学生ワークショップを開催しました。（インタビュー：23名、ワークショップ：8校）



【青森の価値や魅力、「変わってきた青森」の発信】

多くの県民に青森への価値や魅力を発信し、「変わってきた青森」を実感してもらうため、SNS、TVCM・新聞広告などにより幅広く情報発信しました。

【三番組】4本×1局【TVCM放映】各25本×3局

【新聞】全3段×7回【インスタキャンペーン】2,959投稿



自信を持って伝えよう



【2022年度の取組】

本事業は2021年度をもって終了しましたが、2022年度も若者の県内定着・還流に向けた取組を継続します。

